

サステナビリティ実行計画・目標（2026年度）



	サステナビリティ課題	2026年度実行計画・目標
環境（Environment）	気候変動への対応	再生可能エネルギー事業の規模拡大
		天然ガス利用拡大による低炭素化への貢献
		国内における液炭事業化検討の推進
	汚染防止・資源循環	VOC（揮発性有機化合物）排出量の基準年度（2000年度）比45%削減維持に向けた取り組みの継続
		水使用量削減の取り組みの推進
		廃棄物削減の取り組みの推進
		環境汚染事故の防止
	生物多様性・生態系保全	事業拠点およびその周辺におけるネガティブインパクト低減の取り組みの継続
社会（Social）	エネルギー安定供給	天然ガスの供給障害件数：0件
		安定的な調達の遂行
		エネルギー安定供給の維持と供給基盤の拡充
	新技術の開発	独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）との共同研究を通じた国内タイト貯留層開発（秋田タイトオイルを含む）のための坑井刺激技術の追求と海外への展開
		メタンハイドレートの商業化に向けた取り組みの継続
		次世代海洋調査(株)を通じた海洋鉱物資源開発への取り組みの継続
	労働安全衛生の確保	HSE中期計画に基づいた取り組みの推進 - 労働災害発生ゼロを目指す取り組み推進
	人権尊重	人権尊重の取り組み推進
	ステークホルダーとの共生・発展	国内外操業エリアにおける地域社会への貢献・交流活動の実施
		サプライチェーンマネジメントの推進
		ステークホルダーとの建設的な対話の促進
	人材育成	持続的なスキル向上および自律的なキャリア形成の支援
ガバナンス（Governance）	コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス体制の強化
		全社的なリスクマネジメントの推進
	リスクマネジメント	事業継続計画（BCP）の強化の継続 - 防災力の維持・向上（緊急時対応能力の改善・向上）
		サイバーセキュリティの強化 - 高度なレジリエンス確立に向けた操業現場（OT）へのセキュリティ対策強化 - 専門組織CSIRT（Computer Security Incident Response Team）による高度化するサイバー攻撃への対応能力と復旧体制の強化 - ITとOTの統合的なセキュリティ管理体制の強化による事業停止リスクの極小化
		情報セキュリティ強化および個人情報保護の推進 - 2030年のグローバル・グループ全体での情報セキュリティガバナンスの確立 - 実効性を伴う高度なセキュリティ対策やルールの適用によるグループ全体の情報管理水準の底上げ - 継続的な教育訓練を通じた人的リスクの低減と個人情報保護の徹底
		海外セキュリティ対応の継続
		コンプライアンスの徹底
	コンプライアンス	コンプライアンスの徹底